



地域とともにある学校

副校長 有我 紀彦

文部科学省は2004年に、保護者の皆様や地域の皆様と一体となって子どもたちの成長をともに支える「地域とともにある学校」を目指し、コミュニティスクール制度を導入しました。

本校でも現在、多くの皆様に学校の教育活動にご協力いただいております。夏季休業中に開かれた学校運営協議会では、低学年の学習支援が議題の一つとなり、放課後に宿題をしてから帰ることができる「宿題をいっしょにやろう!」を実施することにしました。実施方法や日程の調整を行い、先日の9月8日(火)に第1回目が始まり、学校運営協議会委員や地域のボランティアの皆様、1・2年生の子どもたちの宿題の見守り支援をしていただきました。子どもたちの「こんにちは。よろしくをお願いします。」「ありがとうございました。」のあいさつもとても立派でした。

さて、10月も保護者の皆様や地域の皆様にご参観やご協力をいただく学校行事がたくさんあります。2日(金)には、まちご防災の日(学校公開)があり、町田市防災課や町田消防署、地域の消防団の皆様や、自主防災組織の皆様、各町内会の皆様のご協力をいただき、子どもたちの安全教育を行います。24日(土)には運動会(学校公開)があります。子どもたちの日頃の成果を発表する場となりますので、たくさんの方々にご参観いただければ幸いです。毎年、運動会後のテント等の片づけにもたくさんの方にご協力をいただいております。本当にありがとうございます。今年度もよろしくお願いいたします。

地域とともにある学校は、「顔の見える信頼関係」をつくります。信頼関係は、感謝から生まれ、感謝する気持ちは思いやりの心を育むことにつながります。どうか、保護者の皆様、地域の皆様には、これまでと同様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



(第1回 1・2年生対象 宿題をいっしょにやろう!の様子)